



2014 年 11 月 20 日

報道機関各位

株式会社フュートレック
代表取締役社長 藤木英幸
(証券コード：2468)
株式会社 A T R - T r e k
代表取締役社長 深田俊明

フュートレックの子会社である A T R - T r e k が 「グローバルコミュニケーション開発推進協議会」に設立発起人として参画

株式会社フュートレック（本社所在地：大阪市淀川区 代表取締役社長：藤木英幸 以下、フュートレック）のグループ会社である、株式会社 A T R - T r e k（本社所在地：大阪市淀川区 代表取締役社長：深田俊明 以下、A T R - T r e k）は、独立行政法人 情報通信研究機構（理事長：坂内正夫 以下、N I C T）が関連分野の企業、有識者とともに設立する「グローバルコミュニケーション開発推進協議会」（以下、本推進協議会）に設立発起人として参画いたします。

◆ グローバルコミュニケーション開発推進協議会の目的

本推進協議会は、2020 年のオリンピック・パラリンピック東京大会を見据えて総務省が推進する「グローバルコミュニケーション計画^{*1}」の推進母体として設立されます。N I C Tを中心に産学官の力を結集して多言語音声翻訳技術の精度を高めるとともに、その成果を医療・ショッピング・観光など、さまざまな分野のアプリケーションに適用して社会実装していくために必要な活動を行い、世界の「言葉の壁」をなくしグローバルで自由な交流を実現することを目指しています。

*1「グローバルコミュニケーション計画」（総務省ホームページ）

http://www.soumu.go.jp/main_content/000285578.pdf

◆ A T R - T r e k これまでの取り組み

A T R - T r e k はこれまでも、N I C T と連携して音声翻訳関連技術の研究開発をすすめており、2009 年度には、総務省の社会還元加速プロジェクト「地域の観光振興に貢献する自動音声翻訳の実証実験」に参加するなど、音声翻訳実用化に向けて取り組みを行ってきました。

◆ フュートレックグループのこれから…

2014 年 10 月、フュートレックグループは、新たに株式会社メディア総合研究所をグループに迎えました。また、世界最高レベルの機械翻訳精度の実現を目指す翻訳事業合併会社 株式会

社みらい翻訳の設立に参加しました。

フュートレックグループは、グループ一丸となって「言語バリアフリーな世界」の実現を目指すとともに、本推進協議会が推進する「グローバルコミュニケーション計画」に積極的に貢献してまいります。

～ 本リリースに関するお問い合わせ ～

○株式会社フュートレック

お問い合わせはフュートレックホームページをご活用ください。

<https://www.fuetrek.co.jp/contact/index.cgi>

※ 詳しいお問い合わせは、株式会社ATR-Trekへお願いいたします。

ATR-Trekホームページ：<http://www.atr-trek.co.jp/>

《会社概要》

会 社 名： 株式会社フュートレック

代 表 者： 代表取締役社長 藤木英幸

設 立 日： 2000年4月17日

資 本 金： 7億1,657万円

業 務 内 容： 音声認識技術を利用したサービスの企画・提案
及び、それを実現するためのシステム設計

会 社 名： 株式会社ATR-Trek

代 表 者： 代表取締役社長 深田俊明

設 立 日： 2007年5月31日

資 本 金： 6,000万円

業 務 内 容： 音声認識・翻訳技術の開発、携帯電話向けコンテンツサイトの運営